



新商品情報

New Item



700ml、54%、オープン価格

無限の挑戦が 生み出す革新的 フレーバーを体現

レイクス蒸溜所は2014年にイギリスの北西部の湖水地方に誕生した。湖水地方といえば、2017年にユネスコ世界遺産に登録されたレイク・デイストリクト・ナショナルパークがあり、大小無数の湖が点在する自然豊かな地域だ。レイクス蒸溜所はその豊かな自然の中に位置し、傍らを流れるダーウエントン川の清冽な水と肥沃な土壌の恩恵を受けてウイスキーづくりを行っている。

この蒸溜所の特徴は、ウイスキーづくりの総責任者であるダヴァル・ガンジー氏が唯一人ですべての工程を管理し、終始一貫したウイスキーづくりを行っていることである。ウイスキーづくりのすべ

雄山(株) レイクス ウイスキーメーカーズ リザーブNo.3

てを熟知し、フレーバーのあらゆる可能性を理解しているガンジー氏のウイスキーに対するひたむきな情熱が、世界に類を見ない素晴らしい風香を生み出す。彼にとってウイスキーづくりはまさに芸術であり、そのインスピレーションの源となるのは、湖水地方の自然。レイクスのウイスキーは、アートとサイエンス、自然が一体となって無限の変化と果て無きフレーバーの可能性を生み出す。

今回ご紹介するのは、「ウイスキーメーカーズリザーブ」シリーズの第3弾となるシングルモルトウイスキー「ウイスキーメーカーズリザーブNo.3」である。ペドロヒメネス、オロロソ、クリーミー

シェリー、赤ワインの最高級樽と、スペイン、アメリカ、フランスのオーク樽で熟成されたモルトを用い、ガンジー氏独自のテーマに基づいて仕上げられている。追い求めるのは、アロマの表現。無限の挑戦を続けてきたガンジー氏とレイクス蒸溜所が刻んだ時の歩みの証がこのボトルにこめられている。

スパイスのきいたチョコレートとタフィーが織りなすリッチで芳醇な香り、蜂蜜とドライイチジク、ウッdspaisの重層的な味わい、そして柔らかな長い余韻。ガンジー氏ならではのユニークな世界観が飲む側にさまざまな感動を与える逸品といえるだろう。

ボトルのラベルに描かれた四つ葉はレイクス蒸溜所のシンボルである。愛・幸運・希望・信念を表現しており、彼らのウイスキーづくりに対するポリシーでもある。そのフォルムはボトルデザインにも取り入れられ、ボトムフェイイスには幸運の象徴である美しい四つ葉が象られている。